

平成24年度 上田市立菅平小・中学校 学校自己評価集計<前期>

学校教育目標	重点目標(中・長期的目標)	総合評価		
郷土を拓く大地の教育	①自分で考え、判断し、行動できる子ども ②自分や友だちの良さを認め合える子ども ③仲間と協力して課題を解決していこうとする子ども ④自らを鍛える逞しい子ども ⑤郷土に誇りを持ち、郷土を愛する子ども	学校目標に対する職員の取り組みは、ほぼ「菅平らしさ」を意識した取り組みをしているといえる。それは「現状の菅平を知る」という段階であり、「菅平を拓く」ところまでは達していないと思われる。しかし、日常の活動を意欲的に積み重ねていくことで、児童・生徒が「いつか、自分の力で菅平を発展させる」という意識に向かうはずである。日々の教育活動の中で重点目標を意識し、地域・保護者・学校職員が連携を取り合うことで、より児童・生徒の明るい未来を築けると信じて、今後も取り組んでいきたい。		
	今年度の重点目標	前期の成果(○)と課題(●)	小中総合評価	改善策・向上策
	(1) 自分から進んで学習を進められる児童・生徒の育成をめざす。	○落ち着いた雰囲気の中で、前向きに取り組む姿が多く見られる。 ●家庭での学習の進め方で学力差が生じている。	B	<覚えること>、<考えること>、<伝えること>の場面を明確にしていくことで、学習の質の向上を図る。
	(2) 互いの良さを認め合い、前向きに取り組む集団生活をめざす。	○コミュニケーション力の育成に力を入れることで、互いの違いや頑張り認められる児童生徒になってきた。 ●相手のことを考えた言動につなげたい。	A	まずは職員から、児童生徒の良さをを見つけ、クラスに伝えることで、互いの関わりを質を更に高める。
(3) 菅平の産業に学び、郷土に生きる人材を育てる。	○小学校は畑作り、中学校や小高学年は学校林やスキー場下草刈りなどの活動を通して、菅平の自然と関わる機会を取ることが出来た。 ●郷土の人材活用という点ではいろいろな企画が考えられる。	B	講演会などの機会を捉えて、菅平に生きる先輩方の声を子ども達に聞かせていく。	

領域	対象	評価項目	評価の観点	前期の成果(○)と課題(●)	相対評価(%)				後期に向けた改善策・向上策				
					A	B	C	D					
					小中	小中	小中	小中					
教育活動	学習活動	興味や関心を高めるための、めりはりの場面を仕組む授業を行う。	子ども達は、授業が分かり易いと言っていますか。	○小中ともに概ね良い評価を頂いている。また、昨年同期での「A+Bの合計」は同等でも、「Aのみ」の割合では向上が見られた。 ●よりAの割合が増えるように、授業の工夫をする。	55	37	8	0	小) 毎時間、その授業でねらう学習内容をしっかりと絞り込み、子どもが「できる!できた!」と思える授業づくりを目指す。				
			子ども達は授業について、興味を持って楽しい・面白いと言っていますか。	○小中ともに70~80%の良い評価を頂いている。 ●昨年同期は質問表現が異なるため直接比較は出来ないが、「できた実感・喜び」での比較をすると、「ややそう思わない」という評価を頂いていることから、面白さから出来た実感につなげる手立てを講じていきたい。	17	72	10	0	中) 授業のねらいをはっきりさせ、その時間に何を達成できればよいのかを生徒が分かる授業にしていく。学習問題の板書、まとめの板書を丁寧に行う。				
			小中連携の中で学習内容の系統を意識した児童・生徒の学びの質の向上を図る。	○今年度、新設項目のため比較はできないが、概ね良好と考へたい。 ●小学校への乗り入れでは高い評価となり、中学校への乗り入れには厳しい指摘を頂いている。(記述項目) 中学校はその後の進路にも関わってくるため、これらを謙虚に受け止め、特定の教科に限らず全教科とも指導に当たりたい。	57	27	16	0	小) 子どもが興味や必要感を持ち、意欲的に授業に参加できるような工夫を考えていく。既習事項の連携を増やす。 中) 興味をもって学習できるよう、学習問題の提示の工夫したり、問題を解決できたという喜びがもてるような授業を構想していく。				
	生徒指導	教師自らが子どもの良さを伝え児童・生徒の意識を啓発する。	先生は、友だちや自分の良いところ・努力しているところをたくさん紹介してくれますか。(授業や通信を通して)	○今年度、新設項目のため比較はできないが、概ね良好と考へたい。 ●小学校への乗り入れでは高い評価となり、中学校への乗り入れには厳しい指摘を頂いている。(記述項目) 中学校はその後の進路にも関わってくるため、これらを謙虚に受け止め、特定の教科に限らず全教科とも指導に当たりたい。	63	27	4	0	共) 中学校からの教科担任と小学校学級担任との連携を強めていく。互いに必要なサポートを行い、情報交換を密にしていく。 小) 小学校から中学校へ出向く際には、事前の教材研究を行い、基礎学力の向上を狙う。また、中学校職員との対話をする機会を増やし情報交換を行っていく。				
			子ども達は、先生や友だちから、がんばっている友だちの様子を聞いて、「自分もがんばろう」と考えることができますか。	○昨年度は、友だち同士のコミュニケーションとしての質問項目となっていたが、今年度は職員と児童・生徒の関係で捉えてみた。現在のところ高評価を頂いていると判断をした。 ●素直さ・直向きさといった、本来賞賛すべき点が「当たり前」に感じるのも菅平の傾向。職員も「当たり前」と感じることなく、<良さ>として感じる感性を取り戻していきたい。	34	41	24	0	中) 中学校から出向く際には、もっと子ども達の言葉を大切に学習を進める。また、間隔が開きやすい教科では復習を必ず行っていく。				
			学校の教育活動は、子ども達に将来の目標や生き方について考える力を育てていると思えますか。	○概ね良好と考へるが、全体にバラつきが見られた。 ●特に中学校でD評価を頂いた点を謙虚に受け止めた。仲間の賛辞を聞いても自らの向上に生かせないことがあると考へ、職員との対話や、励まし方への工夫が求められる。	65	29	6	0	小) 子ども達自身が「先生は良い姿を見ているよ」と感じられるように、短学活などで級友の良い面を紹介するよう心がけていく。また、子ども達が「どういう言動がほめられるのか」と分かる、基準を明確にして日々接する。				
	キャリア教育	菅平の産業に学び、郷土に生きる人材を育てる。	子ども達は、先生や友だちから、がんばっている友だちの様子を聞いて、「自分もがんばろう」と考えることができますか。	○概ね良好と考へるが、全体にバラつきが見られた。 ●特に中学校でD評価を頂いた点を謙虚に受け止めた。仲間の賛辞を聞いても自らの向上に生かせないことがあると考へ、職員との対話や、励まし方への工夫が求められる。	52	41	7	0	中) 個々の生徒の良さを認める場面としては、生活記録への記述が多いが、日ごろの行動から認め、周りの生徒に広げていけるようにする。				
			子ども達は、菅平についての学習や家での手伝いなどを通して、地域に育つ喜びを感じていると思えますか。	○概ね良好と考へるが、全体にバラつきが見られた。 ●特に中学校でD評価を頂いた点を謙虚に受け止めた。仲間の賛辞を聞いても自らの向上に生かせないことがあると考へ、職員との対話や、励まし方への工夫が求められる。	49	45	6	0	小) 今までも意識してきているが、より一層、高め合ったり励まし合うことができるような人間関係を学級内でつくっていく。				
			学校の教育活動は、子ども達に将来の目標や生き方について考える力を育てていると思えますか。	○概ね良好と考へたい。 ●AよりもBが多いことから、キャリア教育の充実をより一層求められていると捉えたい。	34	52	10	3	中) 今、何を頑張るのかという目標を常に確認することを学級の時間に位置づけていく。				
	学校運営	菅平小・中学校の教育を考える保護者	教育課題を明らかにして学校作りに参加する職員。	○概ね良好と考へられる。 ●中学校は部活動があり、<目標>について日常的に話すことが多いから、学校や学級の<目標>についても、より意識できていると思われる。小学校でも機会を捉えて語ってあげる必要があると思われる。	29	61	8	0	小) 道徳の授業を中心に、価値ある生き方を学んだり、人との関わり方を学ぶ授業を行っていく。				
			学級や学校からのお便りには目を通して頂いますか。	○小学校は概ね高い評価を得ている。限られた時間を精一杯使い、農作物を育てている様子から判断されたと思われる。 ●中学校は記述項目からも指摘がありました。部活や課題などにより家庭で手伝いの時間はなかなか取れない様子がうかがえた。	31	59	10	0	中) 朝夕の短学活を中心に、幅広い知識や言葉を吸収できるように伝えたい。				
			子どもの家庭生活の様子を、先生に伝えていますか。	○小学校は概ね高い評価を得ている。限られた時間を精一杯使い、農作物を育てている様子から判断されたと思われる。 ●中学校は記述項目からも指摘がありました。部活や課題などにより家庭で手伝いの時間はなかなか取れない様子がうかがえた。	49	43	8	0	小) 特別なものでなく、身近にある自然や農業、スキーに関わりながら、それらの楽しさや奥深さを感じさせる。				
子ども達のがんばりを認めていますか。(授業参観や懇談会、家庭学習、お手伝い等を通して)			○概ね良好と考へられる。 ●中学校は部活動があり、<目標>について日常的に話すことが多いから、学校や学級の<目標>についても、より意識できていると思われる。小学校でも機会を捉えて語ってあげる必要があると思われる。	41	38	21	0	中) 他の地域で生活をして行くことで実感できるものだが、現在の菅平の生活(家庭を含む)について、振り返り、意味付けしていく学習(手紙やまとめレポート等)を取り入れていく。それにより、将来振り返ったときに明らかになる素地が作られると考へる。					
将来の夢や目標について、家庭で話題にすることがありますか。			○小中ともに高い意識を持って頂いていることが伺える。 ●お便り作成もこの結果を励みに、児童・生徒の様子を具体的にお伝えできるよう、更に工夫していきたい。	55	39	6	0	小) 学級目標をもとに個人の目標をもたせるように考へる場面を設けていく。また、目標達成に向けては本気で本気でアドバイスをする。					
学校生活を向上させようとする児童会・生徒会			○小中ともに高い意識を持って頂いていることが伺える。 ●お便り作成もこの結果を励みに、児童・生徒の様子を具体的にお伝えできるよう、更に工夫していきたい。	48	52	0	0	中) 学級目標については、生徒との関わりの中で意識させるように話題にしていきたい。学校目標は、意識していくように心がける。					
子ども達の家庭生活の様子を、先生に伝えていますか。			○小中ともに高い意識を持って頂いていることが伺える。 ●お便り作成もこの結果を励みに、児童・生徒の様子を具体的にお伝えできるよう、更に工夫していきたい。	84	14	2	0	小) 教師からの一方的なメッセージにせず、学級の様子が伝わり、心の本質に迫るような通信を作る。					
子ども達のがんばりを認めていますか。(授業参観や懇談会、家庭学習、お手伝い等を通して)			○小中ともに高い意識を持って頂いていることが伺える。 ●お便り作成もこの結果を励みに、児童・生徒の様子を具体的にお伝えできるよう、更に工夫していきたい。	86	10	3	0	中) 写真や多くの生徒の考えを取り入れることで、生徒へのメッセージと保護者の方への内容を高めていく。					
将来の夢や目標について、家庭で話題にすることがありますか。			○小中ともに高い意識を持って頂いていることが伺える。 ●お便り作成もこの結果を励みに、児童・生徒の様子を具体的にお伝えできるよう、更に工夫していきたい。	29	41	31	0	小) 悪い姿ばかりでなく、良い姿も家庭に伝わるように家庭と連絡を取り合い、互いに風通しのいい関係を作るよう心がける。					
学校生活を向上させようとする児童会・生徒会			○小中ともに高い意識を持って頂いていることが伺える。 ●お便り作成もこの結果を励みに、児童・生徒の様子を具体的にお伝えできるよう、更に工夫していきたい。	21	31	45	0	中) 気になることがあれば、電話や会ったときなどに伝えあえる関係作りをしていく。形式にとらわれずに連絡が取り合える環境を示していく。					
子ども達の家庭生活の様子を、先生に伝えていますか。			○小中ともに高い意識を持って頂いていることが伺える。 ●お便り作成もこの結果を励みに、児童・生徒の様子を具体的にお伝えできるよう、更に工夫していきたい。	55	45	0	0	小) 学校から家庭に通信を中心にして良い面を伝えていく。また、結果を求めているときに結果を出した時には最大の賛辞を送る。					
将来の夢や目標について、家庭で話題にすることがありますか。			○小中ともに高い意識を持って頂いていることが伺える。 ●お便り作成もこの結果を励みに、児童・生徒の様子を具体的にお伝えできるよう、更に工夫していきたい。	55	38	7	0	中) 「がんばったね」では褒め言葉になりにくい年頃に入ってきていることを踏まえ、学級懇談会などで「認め方(褒め方)」の情報交換を行うような保護者間の意見交換の場も取り入れていく。					
学校生活を向上させようとする児童会・生徒会	○小中ともに高い意識を持って頂いていることが伺える。 ●お便り作成もこの結果を励みに、児童・生徒の様子を具体的にお伝えできるよう、更に工夫していきたい。	47	49	4	0	小) 日ごろから、価値ある生き方に触れる授業を仕組んだり、知識が知恵になるような機会ができるようにする。							
子ども達の家庭生活の様子を、先生に伝えていますか。	○小中ともに高い意識を持って頂いていることが伺える。 ●お便り作成もこの結果を励みに、児童・生徒の様子を具体的にお伝えできるよう、更に工夫していきたい。	41	52	3	3	中) キャリア教育や進路学習で将来について扱ったり、学級通信などで話題となるような内容を載せたりしていく。							
将来の夢や目標について、家庭で話題にすることがありますか。	○小中ともに高い意識を持って頂いていることが伺える。 ●お便り作成もこの結果を励みに、児童・生徒の様子を具体的にお伝えできるよう、更に工夫していきたい。	51	24	4	0	小) 児童会活動を通して、地域との関わりを大切にしていけるようにしていきたい。							
子ども達の家庭生活の様子を、先生に伝えていますか。	○小中ともに高い意識を持って頂いていることが伺える。 ●お便り作成もこの結果を励みに、児童・生徒の様子を具体的にお伝えできるよう、更に工夫していきたい。	52	45	3	0	中) 生徒の主体性を重視した活動を仕組んだり、それらを的確に評価し公報したりすることで、意欲を高めていく。							

A...そう思う B...ややそう思う C...ややそうではない D...そうではない